



# IXIL オープンウィンフールディング「柵」 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※ □内は、ロットNo.表示位置を示します。

## ■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

- 障子の脱落や雨漏りの原因・変形による開閉不良になるおそれがありますので、必ず下記事項をお守りください。
  - ・本製品は木造用です。躯体が木造であることを確認し、必ず柱などの躯体に取付けてください。
  - ・本製品は、躯体の上部に全荷重(最大200kg)がかかります。躯体の補強を指示にしたがって必ず行ってください。
  - ・組立て後の製品は必ず2人以上の人数で取扱ってください。
  - ・必ず上柵を上にして運搬してください。
  - ・必ず指定の釘およびねじを指定の本数使用してください。
- 雨漏りのおそれがありますので、下記事項をお守りください。
  - ・本製品を取付け後、サッシ柵と取合せ部に防水テープ(別売り)を張ってください。

## ■取付け上のお願

- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 施工前に樹脂形材が外れている場合は樹脂形材をはめ込んでから取付けを行ってください。アングル波打ちの原因となるおそれがあります。

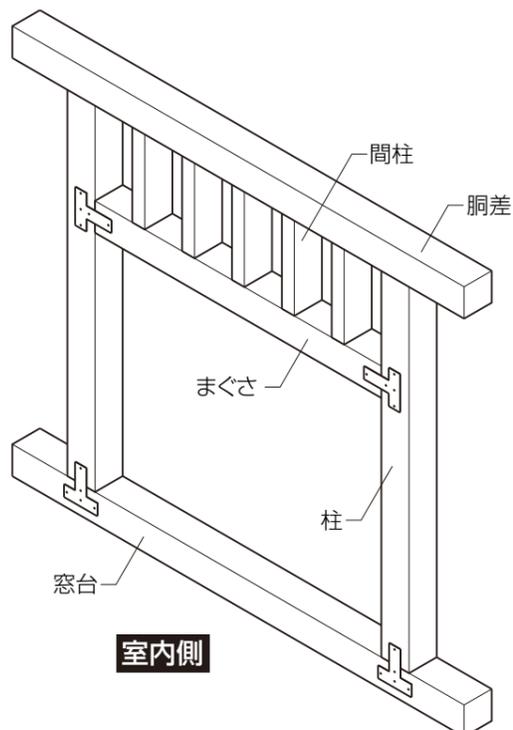
## ■ねじ一覧表

①	②
釘φ2.1×32	丸木ねじφ3.5×25

## ■取付け順序

### 1 施工前の現場チェック

- 右図のように本体柵取付け前に躯体の補強をします。



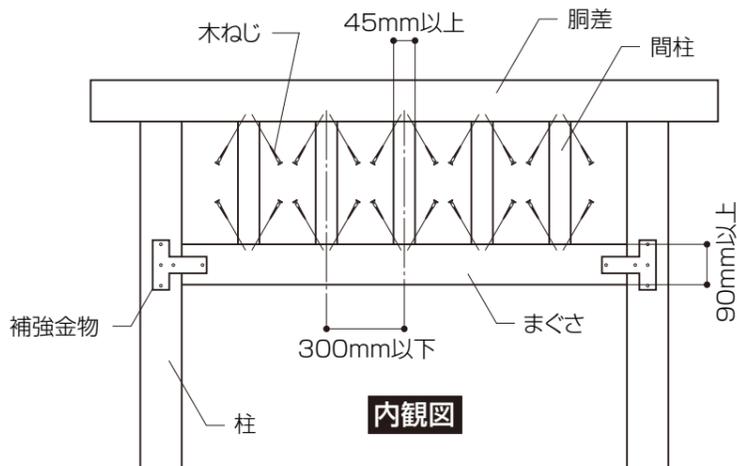
## ■取付け詳細

### 1 施工前の現場チェック

- まぐさは、見付け90mm以上で柱に補強金物などを用いてしっかり固定してください。
- 間柱間隔は、300mmピッチ以下、間柱寸法45mm以上で取付けてください。
- 間柱は、木ねじでまぐさと胴差に固定してください。

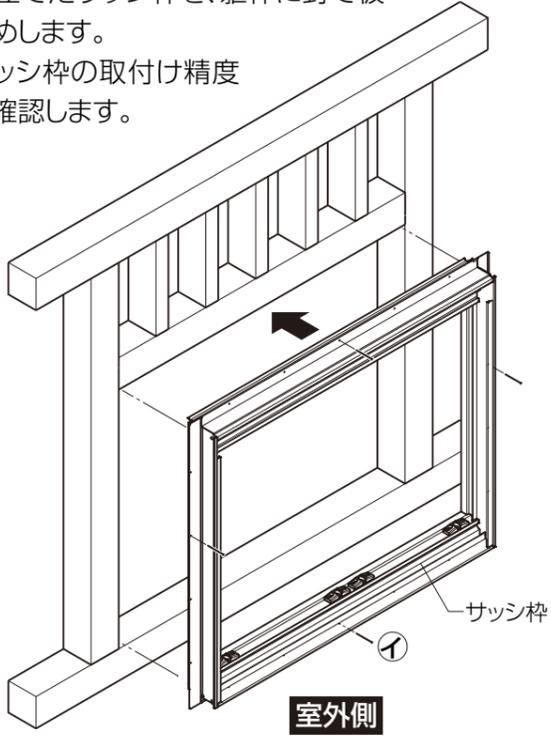
### ▲注意

- 本製品は、躯体の上部に全荷重(最大200kg)がかかります。躯体の補強を指示にしたがって必ず行ってください。



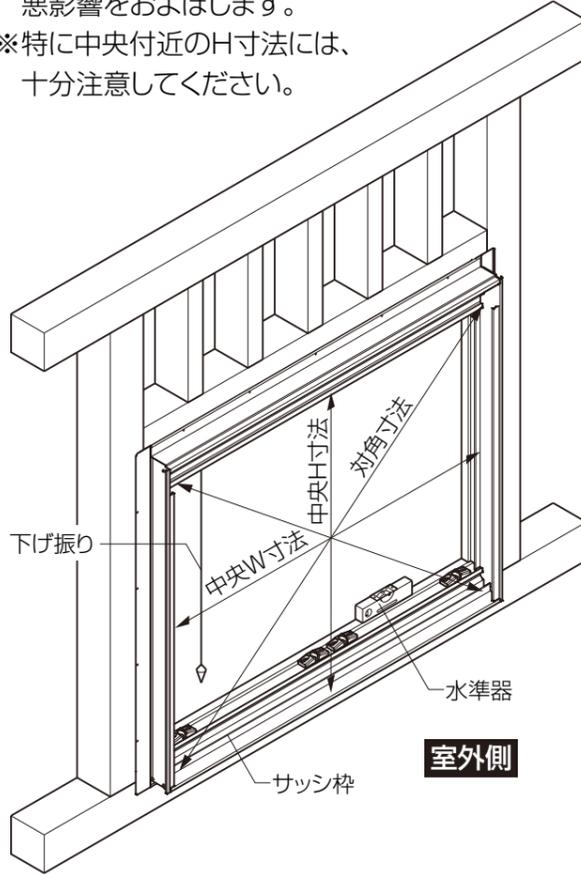
## 2 サッシ枠の仮止め

- ①組立てたサッシ枠を、躯体に釘で仮止めします。
- ②サッシ枠の取付け精度を確認します。



## 2 本体枠の仮止め

- ①組立てた本体枠を、躯体に釘で仮止めします。
- ②下図を参考に枠の各部寸法を確認してください。  
※本製品は、上吊り方式のため、枠のねじれたわみ・傾がり・たおれなどがあると、障子の開閉や性能に悪影響をおよぼします。  
※特に中央付近のH寸法には、十分注意してください。

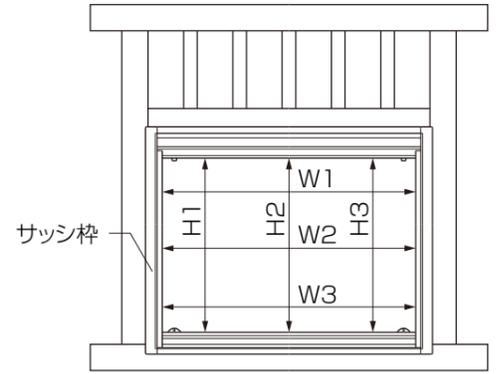


## ■詳細図

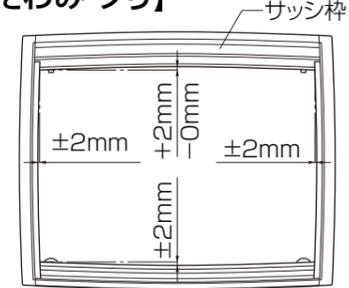
### 【内法寸法】

W1・2・3=±3mm  
H1・2・3=+4mm~-0mm

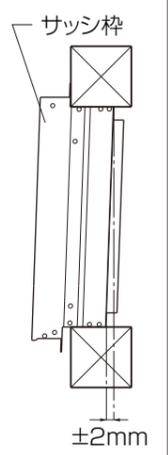
### 内観図



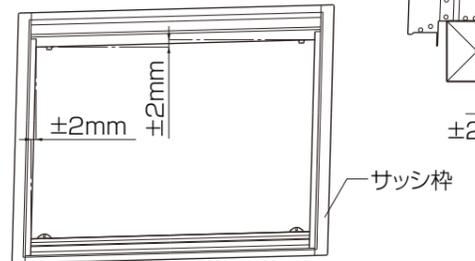
### 【たわみ・ソリ】



### 【たおれ】

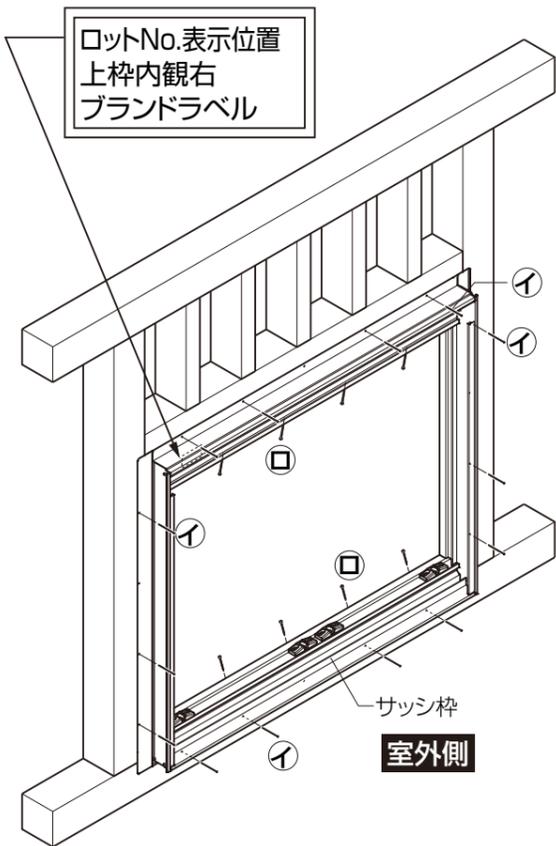


### 【傾がり・水平度】



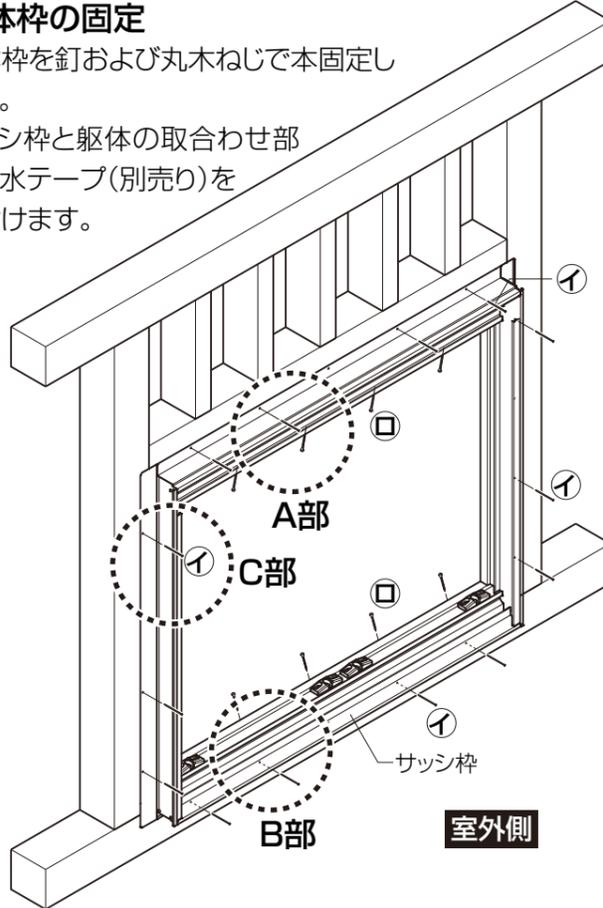
## 3 本体枠の本固定

- 本体枠を躯体に本固定します。

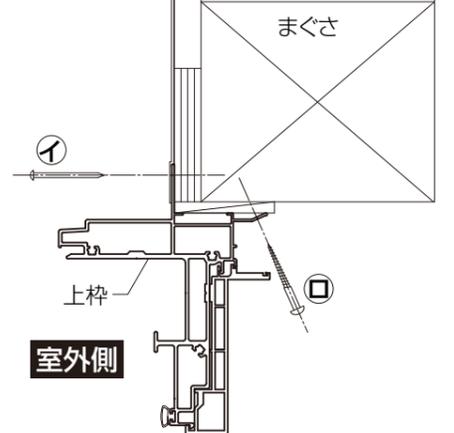


## 3 本体枠の固定

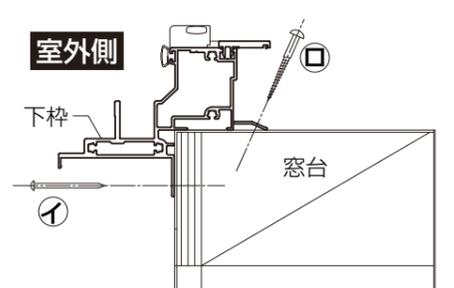
- ①本体枠を釘および丸木ねじで本固定します。
- ②サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張付けます。



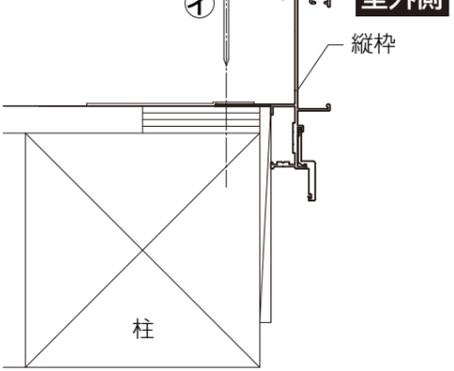
### ■A部詳細



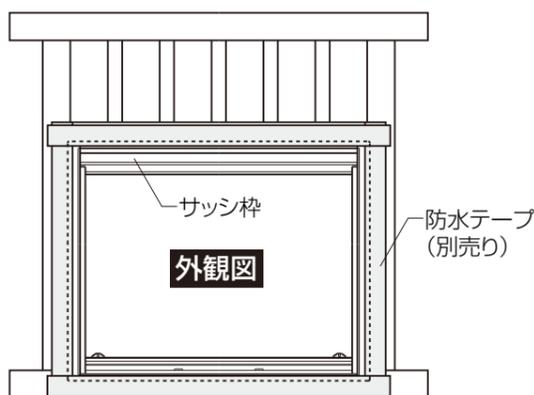
### ■B部詳細



### ■C部詳細



## ■防水テープの張付け



## ▲注意

- 本製品は、上吊りのため、上枠に荷重がかかります。上枠を取付けの際は、上枠の取付け穴全てを、指定の釘およびねじで確実に固定してください。